

平成23年度京都府立大学入学者選抜要項

募 集 人 員

| 学 部 | 学 科 | 募 集 人 員 (人) | | | | | 合 計 |
|--------|----------|-------------|------|------|----|------|-----|
| | | 一般選抜 | | 特別選抜 | | | |
| | | 前期日程 | 後期日程 | 推薦入試 | | AO入試 | |
| 府内 | 全国 | | | 府内 | | | |
| 文 学 部 | 日本・中国文学科 | 20 | 4 | 6 | — | — | 30 |
| | 欧米言語文化学科 | 18 | 4 | 8 | — | — | 30 |
| | 歴史学科 | 25 | 7 | 6 | — | 2 | 40 |
| | 小 計 | 63 | 15 | 20 | — | 2 | 100 |
| 公共政策学部 | 公共政策学科 | 30 | 8 | 10 | 2 | — | 50 |
| | 福祉社会学科 | 30 | 8 | 10 | 2 | — | 50 |
| | 小 計 | 60 | 16 | 20 | 4 | — | 100 |
| 生命環境学部 | 生命分子化学科 | 20 | 5 | 3 | 3 | — | 31 |
| | 農学生命科学科 | 28 | 6 | *7 | *7 | — | 48 |
| | 食保健学科 | 18 | — | 5 | — | 2 | 25 |
| | 環境・情報科学科 | 20 | — | 5 | — | — | 25 |
| | 環境デザイン学科 | 25 | 5 | 10 | — | — | 40 |
| | 森林科学科 | 20 | 6 | *6 | 3 | — | 35 |
| | 小 計 | 131 | 22 | 36 | 13 | 2 | 204 |
| 合 計 | | 254 | 53 | 76 | 17 | 4 | 404 |

(注)特別選抜(推薦入試、AO入試)の概要については、7・8頁に記載しています。
*は、特別枠1を含む。

一般選抜の概要

1 願書受付期間

平成23年1月24日(月)～2月2日(水)

2 個別学力検査の実施日

前期日程試験 平成23年2月25日(金)

後期日程試験 平成23年3月12日(土)

生命環境学部 生命分子化学科・農学生命科学科・森林科学科の後期日程試験は個別学力検査を課さない。

3 合格発表

前期日程試験 平成23年3月7日(月)

後期日程試験 平成23年3月23日(水)

※ 合格発表は、各発表日正午に合格者の受験番号を学内に掲示し、併せて合格者には入学手続きに必要な書類を速達で発送します。なお、電話等による問い合わせには一切応じられません。
< 本学ホームページにも、合格者の受験番号を掲載します。 >

4 出願資格

出願できる者は、次のいずれかに該当する者で、平成23年度大学入学者選抜大学入試センター試験のうち、本学各学科の指定した科目を受験した者とします。

- (1) 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者及び平成23年3月卒業見込の者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び平成23年3月修了見込の者
- (3) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程に相当する課程を有するものとして指定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成23年3月修了見込の者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 高等学校卒業程度認定試験に合格した者（合格見込であることが証明される者を含む。）及び大学入学資格検定に合格した者
- (8) 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、平成23年3月31日までに18歳に達するもの。ただし、この資格で出願する者は平成22年9月10日（金）（必着）までに本学へ入学資格認定の申請が必要です。

5 入学者選抜方法

平成23年度大学入試センター試験と個別学力検査の成績及び調査書の結果を総合して入学者を選抜します。

6 身体に障害等のある入学志願者との事前相談について

(1) 事前相談書等

本学に入学を志願する者で、身体に障害等があり、受験及び修学上特別の配慮を必要とする者（次表参照）は、入学願書を提出するまでにあらかじめ本学に事前相談書（様式は本学で準備していません）を提出してください。

(2) 相談の時期

平成22年11月8日（月）～平成22年12月17日（金）

(3) 相談の方法

上記（1）により提出された事前相談書に基づき、必要な場合は、本学において入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行う予定です（連絡先は下記と同様）。

（参考）大学との相談を必要とする者の障害の程度（学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠）

| 区分 | 障害の程度 |
|--------|--|
| 視覚障害者 | 両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のものうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの（視力の測定は、万国式視力表によるものとし、屈折異常があるものについては、矯正視力によって測定する。） |
| 聴覚障害者 | 両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話し声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの（聴力の測定は、日本工業規格によるオーディオメータによる。） |
| 肢体不自由者 | 1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの |
| 病弱者 | 1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの |
| その他 | 上記の区分に準じる者で特に配慮を必要とするもの |

7 出願書類の請求方法

入学者選抜に関する細目を記載した募集要項及び出願書類は、特別選抜(推薦入学、AO入試)募集については、6月中旬頃から、一般募集については、11月上旬頃から交付する予定です。一般募集の出願書類等については次の方法で請求してください。

(1) 大学のホームページから請求する場合

大学のホームページから直接資料が請求できます。

詳しくは京都府立大学ホームページ (<http://www.kpu.ac.jp/>) をご覧ください。

(2) テレメールで請求する場合

①インターネット(携帯電話・パソコン)または自動音声応答電話をご利用ください。



| インターネット(携帯電話・パソコン) | 自動音声応答電話 | |
|--|----------|---------------|
| http://telemail.jp 携帯電話(iモード・EZweb・Yahoo!ケータイ)、 パソコンとも共通アドレスです。 | I P 電話 | 050-8601-0101 |

②資料請求番号(6桁)を入力またはプッシュしてください。

| 資料名 | 資料請求番号 | 送 料 |
|-----------------|-------------|---------|
| 一般選抜募集要項 | 5 8 4 5 5 2 | 2 0 0 円 |
| 大学案内 | 5 6 4 5 5 2 | 2 4 0 円 |
| 一般選抜募集要項 + 大学案内 | 5 4 4 5 5 2 | 3 9 0 円 |

③あとは音声ガイダンスに従って登録してください。

(3) 郵便局で請求する場合

郵便局(普通局、特定局)に設置されている「国公立大学・短期大学及び通信教育課程、大学校募集要項(願書)請求申込書」(郵便局用願書請求カタログ)に必要な事項を記入の上、送料と払込手数料120円(ATMの場合80円)を添えて、最寄りのゆうちょ銀行または郵便局の貯金窓口でお申し込みください。受付から1週間程度で送付されます。なお、請求申込書は9月以降、高等学校で入手できる場合もあります。

(1)、(2)、(3)の請求方法についての問い合わせ先

テレメールカスタマーセンター I P 電話 050-8601-0102 (9:30~18:00)

(4) 本学へ直接請求する場合

定型封筒(京都府立大学宛/80円切手貼付)の左下に「大学入学願書請求」と朱書きし、角形2号封筒(A4ファイルサイズ)を返信用封筒(宛先/郵便番号明記、200円切手貼付)として折り畳んで同封し、下記に請求してください。

請求先：〒606-8522

京都市左京区下鴨半木町1-5 京都府立大学学務課入試担当

電 話：(075)-703-5144(直通)

8 平成23年度入学者選抜の実施教科・科目等

<一般選抜>

| 学部 | 学科 | 日程 | 大学入試センター試験の利用教科・科目等 | 個別学力検査の教科・科目名等 |
|--------|----------|----|--|---|
| | | | 教科・科目等 | 教科・科目等 |
| 文学部 | 日本・中国文学科 | 前期 | 国語 地理歴史(世界史B、日本史B、地理B)と公民から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》 | 外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 国語(国語総合、現代文、古典) 歴史(世界史B、日本史Bから1科目選択) |
| | | 後期 | 国語 地理歴史(世界史B、日本史B、地理B)と公民から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》 | 国語(国語総合、現代文、古典) |
| | 欧米言語文化学科 | 前期 | 国語 地理歴史(世界史B、日本史B、地理B)と公民から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》 | 外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 国語(国語総合、現代文、古典) 歴史(世界史B、日本史Bから1科目選択) |
| | | 後期 | 国語 地理歴史(世界史B、日本史B、地理B)と公民から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》 | 外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) |
| | 歴史学科 | 前期 | 国語 地理歴史(世界史B、日本史B、地理B)から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》 | 外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 国語(国語総合、現代文、古典) 歴史(世界史B、日本史Bから1科目選択) |
| | | 後期 | 国語 地理歴史(世界史B、日本史B、地理B)から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》 | 歴史(世界史B、日本史Bから自由選択) |
| 公共政策学部 | 公共政策学科 | 前期 | 国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学から1科目選択 理科から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《5教科5科目》 | 外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 国語(国語総合、現代文、古典) |
| | | 後期 | 国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学から1科目選択 理科から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《5教科5科目》 | 小論文 |
| | 福祉社会学科 | 前期 | 国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学から1科目選択 理科から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《5教科5科目》 | 外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 国語(国語総合、現代文、古典) |
| | | 後期 | 国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学から1科目選択 理科から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《5教科5科目》 | 小論文 |

| 学部 | 学科 | 日程 | 大学入試センター試験の利用教科・科目等 | 個別学力検査の教科・科目名等 |
|--------|----------|----|--|---|
| | | | 教科・科目等 | 教科・科目等 |
| 生命環境学部 | 生命分子化学科 | 前期 | 国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学(数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B) 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪5教科7科目≫ | 数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B) 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ、化学Ⅰ・化学Ⅱ、 生物Ⅰ・生物Ⅱ)から2科目選択 外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) |
| | | 後期 | 国語 数学(数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B) 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪4教科6科目≫ | 個別学力検査は実施しない。 |
| | 農学生命科学科 | 前期 | 国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学[数学Ⅰ・数学A及び(数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、 簿記・会計、情報関係基礎から1科目選択)の2科目] 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪5教科7科目≫ | 外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ、化学Ⅰ・化学Ⅱ、 生物Ⅰ・生物Ⅱ)から2科目選択 |
| | | 後期 | 数学[数学Ⅰ・数学A及び(数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、 簿記・会計、情報関係基礎から1科目選択)の2科目] 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪3教科5科目≫ | 個別学力検査は実施しない。 |
| | 食保健学科 | 前期 | 国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学(数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B) 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪5教科7科目≫ | 外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ、化学Ⅰ・化学Ⅱ、 生物Ⅰ・生物Ⅱ)から2科目選択 |
| | 環境・情報科学科 | 前期 | 国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学[数学Ⅰ・数学A及び(数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、 簿記・会計、情報関係基礎から1科目選択)の2科目] 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪5教科7科目≫ | 数学(数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B、 数学C) 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ、化学Ⅰ・化学Ⅱ、 生物Ⅰ・生物Ⅱ)から2科目選択 |
| | 環境デザイン学科 | 前期 | 国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学(数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B) 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から1科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪5教科6科目≫ | 外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ、化学Ⅰ・化学Ⅱ、 生物Ⅰ・生物Ⅱ)から1科目選択 |
| | | 後期 | 国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学(数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B) 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から1科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪5教科6科目≫ | 美術(実技) |
| | 森林科学科 | 前期 | 国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学[数学Ⅰ・数学A及び(数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、 簿記・会計、情報関係基礎から1科目選択)の2科目] 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪5教科7科目≫ | 外国語(英語Ⅰ、英語Ⅱ、リーディング、ライティング) 理科(物理Ⅰ・物理Ⅱ、化学Ⅰ・化学Ⅱ、 生物Ⅰ・生物Ⅱ)から2科目選択 |
| | | 後期 | 国語 地理歴史、公民から1科目選択 数学[数学Ⅰ・数学A及び(数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、 簿記・会計、情報関係基礎から1科目選択)の2科目] 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む ≪5教科7科目≫ | 個別学力検査は実施しない。 |

個別学力検査注意事項

- ① 物理Ⅱは、「物質と原子」のうちの(原子、電子と物質の性質)部分と「原子と原子核」を出題範囲から除きます。化学Ⅱの「生活と物質」「生命と物質」、生物Ⅱの「生物の分類と進化」「生物の集団」は、出題範囲に含めますが、未履修者に配慮して出題します。(設問中にヒントを与えるなど、出題に留意し、単に知識を問う問題とはしません。)
- ② 美術(実技)は、物品、空間の基本的な把握力、構成力、表現力を見ます。

9 個別学力検査の試験時間

前期日程試験

| 学部 | 学科 | 教科 | 試験時間 |
|--------|----------|------|------|
| 文学部 | 日本・中国文学科 | 外国語 | 90分 |
| | 欧米言語文化学科 | 国語 | 90分 |
| | | 歴史学科 | 歴史 |
| 公共政策学部 | 公共政策学科 | 外国語 | 90分 |
| | 福祉社会学科 | 国語 | 90分 |
| 生命環境学部 | 生命分子化学科 | 外国語 | 90分 |
| | | 理科 | 180分 |
| | | 数学 | 90分 |
| | 農学生命科学科 | 外国語 | 90分 |
| | | 理科 | 180分 |
| | 食保健学科 | 外国語 | 90分 |
| | | 理科 | 180分 |
| | 環境・情報科学科 | 理科 | 180分 |
| | | 数学 | 120分 |
| | 環境デザイン学科 | 外国語 | 90分 |
| | | 理科 | 90分 |
| | 森林科学科 | 外国語 | 90分 |
| | | 理科 | 180分 |

後期日程試験

| 学部 | 学科 | 教科 | 試験時間 |
|--------|----------|---------------|------|
| 文学部 | 日本・中国文学科 | 国語 | 120分 |
| | 欧米言語文化学科 | 外国語 | 90分 |
| | | 歴史学科 | 歴史 |
| 公共政策学部 | 公共政策学科 | 小論文 | 150分 |
| | 福祉社会学科 | | |
| 生命環境学部 | 生命分子化学科 | 個別学力検査は実施しない。 | |
| | 農学生命科学科 | | |
| | 環境デザイン学科 | 美術(実技) | 90分 |
| | 森林科学科 | 個別学力検査は実施しない。 | |

10 大学入試センター試験及び個別学力検査の配点

| 学部 | 学科 | 日程 | 大学入試センター試験 | | | | | | 個別学力検査 | | | | | | | 合計 | | |
|--------|----------|-----|------------|------|------|-----|-----|-----|--------------|--------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|------|
| | | | 国語 | 地歴 | 公民 | 数学 | 理科 | 外国語 | 計 | 外国語 | 国語 | 歴史 | 理科 | 数学 | 美術 | | 小論文 | 計 |
| 文学部 | 日本・中国文学科 | 前期 | 200 | *100 | *100 | | | | 200 | 500 | 200 | 300 | 200 | | | | 700 | 1200 |
| | | 後期 | 200 | *100 | *100 | | | | 200 | 500 | | 300 | | | | | 300 | 800 |
| | 欧米言語文化学科 | 前期 | 200 | *100 | *100 | | | | 200 | 500 | 300 | 200 | 200 | | | | 700 | 1200 |
| | | 後期 | 100 | *50 | *50 | | | | 200 | 350 | 300 | | | | | | 300 | 650 |
| 歴史学科 | 前期 | 200 | 200 | | | | | 200 | 600 | 200 | 200 | 300 | | | | 700 | 1300 | |
| | 後期 | 200 | 200 | | | | | 200 | 600 | | | 200 | | | | 200 | 800 | |
| 公共政策学部 | 公共政策学科 | 前期 | 100 | *200 | *200 | 100 | 100 | 100 | 600 | 200 | 200 | | | | | | 400 | 1000 |
| | | 後期 | 100 | *200 | *200 | 100 | 100 | 100 | 600 | | | | | | | 400 | 400 | 1000 |
| | 福祉社会学科 | 前期 | 100 | *200 | *200 | 100 | 100 | 100 | 600 | 200 | 200 | | | | | | 400 | 1000 |
| | | 後期 | 100 | *200 | *200 | 100 | 100 | 100 | 600 | | | | | | | 400 | 400 | 1000 |
| 生命環境学部 | 生命分子化学科 | 前期 | 200 | *100 | *100 | 200 | 200 | 200 | 900 | 200 | | | 400 | 200 | | | 800 | 1700 |
| | | 後期 | 200 | | | 300 | 300 | 200 | 1000 | 個別学力検査は課さない。 | | | | | | | 1000 | |
| | 農学生命科学科 | 前期 | 200 | *100 | *100 | 200 | 200 | 200 | 900 | 200 | | | 300 | | | | 500 | 1400 |
| | | 後期 | | | | 200 | 200 | 200 | 600 | 個別学力検査は課さない。 | | | | | | | 600 | |
| | 食保健学科 | 前期 | 200 | *100 | *100 | 200 | 200 | 200 | 900 | 200 | | | 400 | | | | 600 | 1500 |
| | 環境・情報科学科 | 前期 | 100 | *100 | *100 | 100 | 100 | 200 | 600 | | | | 400 | 400 | | | 800 | 1400 |
| | 環境デザイン学科 | 前期 | 100 | *100 | *100 | 200 | 100 | 100 | 600 | 100 | | | 100 | | | | 200 | 800 |
| | | 後期 | 100 | *100 | *100 | 200 | 100 | 100 | 600 | | | | | | 200 | | 200 | 800 |
| 森林科学科 | 前期 | 200 | *100 | *100 | 200 | 200 | 200 | 900 | 200 | | | 300 | | | | 500 | 1400 | |
| | 後期 | 200 | *100 | *100 | 200 | 200 | 200 | 900 | 個別学力検査は課さない。 | | | | | | | 900 | | |

注意事項

- *印は選択による配点です。
- 選択解答できる教科・科目において、複数の教科・科目を選択している場合は、高得点の教科・科目を採用します。
- 大学入試センター試験の英語で、リスニングテストを利用する学部学科(公共政策学部を除く)の配点については、筆記試験(200点満点)とリスニングテスト(50点満点)の合計点を200点満点(環境デザイン学科については100点満点)に換算します。
- 公共政策学部の大学入試センター試験の英語の配点については、リスニングテスト(50点満点)の得点を20点満点に換算し、筆記試験(200点満点)との合計点を100点満点に換算します。

特別選抜(推薦入試)の概要

- 1 願書受付期間 平成22年11月 1日(月)～ 11月9日(火)
- 2 試験実施日 平成22年11月27日(土)
- 3 合格発表 平成22年12月10日(金)

(注) 合格発表は、発表日正午に合格者の受験番号を学内に掲示し、併せて可否を出身学校長に通知します。なお、電話等による問い合わせには一切応じられません。

<本学ホームページにも、合格者の受験番号を掲載します。>

4 出願資格(出身学校長の推薦が必要)

(1) 府内

本人及び保護者が京都府内に在住で、かつ、京都府内の高等学校を平成23年3月卒業見込の者または大学入学資格が付与されている京都府内の専修学校高等課程の学科を平成23年3月修了見込の者であって成績が優秀なもの

(2) 全国

高等学校を平成23年3月に卒業見込の者または大学入学資格が付与されている専修学校高等課程の学科を平成23年3月修了見込の者であって成績が優秀なもの

※ 公共政策学部は、(1)の府内を含まない。生命環境学部は、(1)の府内を含む。

(3) 特別枠(生命環境学部農学生命科学科:府内・全国各1名、生命環境学部森林科学科:府内1名)

農業・食品分野(農学生命科学科)、森林・環境分野(森林科学科)の専門教育に関する高等学校(学科)を平成23年3月に卒業見込の者であって、各専門分野をさらに発展させたいというチャレンジ精神を持つもの

* その他上記と同等の条件を有すると本学が認めた者(京都府立大学との事前協議が必要)
この場合の資格についての事前協議期間は平成22年9月3日(金)～10月19日(火)

5 選抜方法

| 学 部 | 学 科 | 選 抜 方 法 |
|--------|-----------------|--|
| 文 学 部 | 日本・中国文学科 | 推薦書、調査書、国語及び英語の試験成績による総合判定 |
| | 欧米言語文化学科 | |
| | 歴 史 学 科 | 推薦書、調査書、英語及び小論文の試験成績による総合判定 |
| 公共政策学部 | 公 共 政 策 学 科 | 推薦書、調査書及び小論文の試験成績による総合判定 |
| | 福 祉 社 会 学 科 | |
| 生命環境学部 | 生命分子化学科 | 推薦書、調査書、志望理由書、面接及び総合問題(高等学校の英語、理科、数学についての理解力、思考力を見る)の試験成績による総合判定 |
| | 農学生命科学科 | |
| | 食 保 健 学 科 | 推薦書、調査書、面接及び小論文の試験成績による総合判定 |
| | 環 境 ・ 情 報 科 学 科 | 推薦書、調査書、テーマ作文及び面接の試験成績による総合判定 |
| | 環 境 デ ザ イ ン 学 科 | 推薦書、調査書、志望理由書、面接及び小論文の試験成績による総合判定 |
| | 森 林 科 学 科 | 推薦書、調査書、志望理由書、面接及び総合問題(高等学校の英語、理科、数学についての理解力、思考力を見る)の試験成績による総合判定 |

特別選抜（AO入試）の概要

1 願書受付期間 平成22年 9月14日（火）～ 9月24日（金）

2 試験実施日 平成22年11月27日（土）

3 合格発表 平成22年12月10日（金）

（注）合格発表は、発表日正午に合格者の受験番号を学内に掲示し、併せて合格者本人に通知します。なお、電話等による問い合わせには一切応じられません。

＜本学ホームページにも、合格者の受験番号を掲載します。＞

4 出願資格及び選抜方法

| 学部 | 学科 | 出 願 資 格 | 選 抜 方 法 |
|--------|-------|---|-----------------------------------|
| 文学部 | 歴史学科 | ① 本人及び保護者が京都府内に在住で、かつ、京都府内の高等学校を平成23年3月に卒業見込の者または大学入学資格が付与されている京都府内の専修学校高等課程の学科を平成23年3月修了見込の者 ② ①と同等の条件を有すると本学が認めた者（京都府立大学との事前協議が必要） | 自己推薦書、調査書、レポート、面接及び英語の試験成績による総合判定 |
| 生命環境学部 | 食保健学科 | ① 本人及び保護者が京都府内に在住で、かつ、京都府内の高等学校を平成23年3月に卒業見込の者または大学入学資格が付与されている京都府内の専修学校高等課程の学科を平成23年3月修了見込の者 ② ①と同等の条件を有すると本学が認めた者（京都府立大学との事前協議が必要） | 自己推薦書、調査書、面接及び小論文の試験成績による総合判定 |

※ 上記の事前協議期間は平成22年8月2日（月）～8月27日（金）

※ 食保健学科については、出願者が募集人員の5倍を超える場合は、予備選考を行うことがある。

アドミッション・ポリシー

【文学部】

教育の理念・目標

文学部は、人間の文化的・社会的営為に関する人類の叡智を継承し、ことばと文学、歴史と文化遺産にかかわる専門領域を深く教育・研究するとともに、現代社会・地域社会が提起する諸課題にこたえるために、知の拠点として、つねに新たな教育・研究領域を開拓することを目指しています。また、そのたえざる探求と教育とをつうじて、幅広い教養を備えるとともに、豊かな人間性と高度な専門性、および総合的な視野を養うことにより、地域文化・地域課題をにない、また国際化社会にも貢献しうる有為な人材を育成することを目指しています。

日本・中国文学科

●教育の基本方針

日本の伝統文化の中心であると同時に、広くアジア諸国をはじめとする諸外国の文化を受容しながら発展してきた京都府にあって、日本文学・日本語学・中国文学の三者にわたる幅広い知識を授けるとともに、日本と中国とにわたる豊かな文学的素養を持った人間性を涵養し、それぞれの学問分野における諸課題について自ら問い、自ら考え、そして自ら答える力を身につけた人材、日本ことに京都の伝統文化への理解と、国際化への対応という両面を兼ね備えた人材を育成します。

●求める学生像

- ① 言語や文学に対して強い関心と幅広い視野を持つ人
- ② 人間や社会に対しても幅広く目を向けている人
- ③ 自ら問題を発見し、解決しようとする力を備えている人
- ④ 文献の読解に取り組む粘り強さと、多角的な視点からものごとを見る柔軟さを備えた人

●求める基礎学力

- ① 高等学校での基礎的諸教科、とりわけ国語、外国語、地理歴史、公民についての十分な学力
- ② 中国文化への関心とともに日本文化を言語や文学などを通して考察できる基礎的な知識と能力
- ③ 自らの問題意識を論理的・客観的に文章化して表現する能力

欧米言語文化学科

●教育の基本方針

欧米言語文化、英語学、日英翻訳文化の教育を通じて、イギリス・アメリカ・ドイツ語圏の言語・思考方法・感性のあり方を学びます。また、京都に位置する大学という地の利を活かして日本文化との比較研究を行います。文学をはじめとする言語テキストを分析的に読み解く訓練によって、言葉の力を知り、豊かな感性と想像力を培い、既成の考え方にとらわれず柔軟に思考し自己の考えを表現する能力を養います。さらに、英語、ドイツ語を読む、書く、話す、聞く高度な能力を培います。これらの教育によって、多文化共生の時代に必要な異文化理解と国際的視野を備えた人材を育成します。

●求める学生像

- ① 過去から現代に至る欧米の文化と日本文化に強い関心を持ち、日本語と外国語の優れた言語能力を備えた人
- ② 人間と社会に対する深い関心と多角的な視野を持つ人
- ③ 外国語・日本語を問わず、言葉の仕組み、機能に関心のある人
- ④ 言葉の力や人類が培ってきた様々な思想を理解するための共感能力、柔軟な思考力と問題把握能力を持つ人
- ⑤ 自ら見出した問題を論理的に考え、表現する能力を備えた人

●求める基礎学力

- ① 高等学校での基礎的諸教科、とりわけ国語、外国語、地理歴史、公民についての十分な学力
- ② 英文を全体的に理解し、文脈をとらえる力
- ③ 英文を的確に理解し、日本語に訳す力
- ④ 正確な英文を書く力
- ⑤ 論理的でわかりやすい日本語の文章を書く力

歴史学科

●教育の基本方針

歴史的・文化的遺産に恵まれた京都という立地条件を生かして、日本史を中心にしながら、アジア史・西洋史をも含んだ人類の歴史総体を研究・教育の対象とします。そして、過去の事件や人間の営みを正確に把握するうえで必要な、各種の史料の整理・読解や調査能力の習得をはかり、歴史のさまざまな事象を、時代や社会との関係のなかで捉え、評価する視点や方法を鍛えます。さらに、調査・収集した史料にもとづいて新しい歴史像を作り上げる能力を涵養します。

これらの教育を通じて、人類の過去と現在・未来に対する洞察力を養います。

●求める学生像

- ① 歴史に対して強い関心を持ち、人類のさまざまな社会的・文化的活動に広く関心を持つ人
- ② 歴史の研究の基礎となる史料や文献の読解に根気強く取り組める人
- ③ 自ら見いだした課題を論理的に把握・整理し、自分の考えを的確に表現できる人
- ④ 人類の様々な文化遺産に対して広く関心を持ち、その保存と活用を通して社会に貢献したい人

●求める基礎学力

- ① 高等学校での基礎的諸教科、とりわけ国語、外国語、地理歴史についての十分な学力
- ② 日本史・世界史・地理について十分な関心と知識を持っていること

【公共政策学部】

教育の理念・目標

生涯にわたる人間発達を多様に実現する社会（福祉社会）を、個人、NPO、地域コミュニティ、企業、行政などが協働して築くために、より高い政策立案能力や問題発見・解決能力を持った人材、地域における福祉や人間形成の担い手となる人材を育成して行きます。

公共政策学科

●教育の基本方針

①住民が心ゆたかに暮らせる地域づくりにとって必要かつ有用な法律学、経済学、政治学の理論を修得し、②地域社会がかかえる問題を的確に把握するとともに、それを解決するための政策を立案する能力を養い、③さまざまな個人、NPO、地域コミュニティ、企業、行政など多様な主体が協働して築き上げる「公共政策」のあり方を学びます。

●求める学生像

- ① 社会の発展と現代社会の制度・政策的課題の解明に強い関心を持つ人
- ② 人間の発達と政策形成の課題の解明に強い関心を持つ人
- ③ よりよい地域社会を築くために積極的に貢献したいと考える人

●求める基礎学力

- ① 高等学校での基礎的諸教科（国語、数学、外国語、地理歴史、公民、理科）のそれぞれについての十分な学力
- ② 社会問題をさまざまな角度・視点から観察し、客観的・科学的に分析する基礎的能力
- ③ ものごとを論理的に考え、自分自身の意見を持ち、それを整理して表現する能力

福祉社会学科

●教育の基本方針

社会福祉学・社会学・心理学・教育学などの専門分野の教育研究を通して、人々が直面するさまざまな生活問題や福祉ニーズに対応して、人々の生活を支援する方法と実践のあり方を学ぶ（社会福祉コース）とともに、人間の成長・発達や行動・相互作用、そして教育のあり方について科学的な理解を培います（人間形成コース）。

●求める学生像

- ① 人間の福祉と社会連帯のあり方に実践的な関心を持つ人
- ② 人間の発達と行動、教育と社会形成の課題の解明に強い関心を持つ人
- ③ 地域と社会の現実的問題の解決に実践的に取り組んでいきたいと考える人

●求める基礎学力

- ① 高等学校での基礎的諸教科（国語、数学、外国語、地理歴史、公民、理科）のそれぞれについての十分な学力
- ② 社会問題をさまざまな角度・視点から観察し、客観的・科学的に分析する基礎的能力
- ③ ものごとを論理的に考え、自分自身の意見を持ち、それを整理して表現する能力

【生命環境学部】

教育の理念・目標

生命環境学部は、「生命」と「環境」を共通のテーマとして、安全な農作物の生産、食環境の向上、生命分子機能の応用、人間生活と住環境および自然環境と情報環境の向上、森林との共生に第一線でたずさわることのできる人材の育成を目標にしています。そのため、「世界に通用する専門能力と技術力」並びに「課題を見いだす洞察力と課題解決の筋道を見いだす能力」を養うとともに、「広い視野と柔軟な思考力」を培う教育を心がけています。

生命分子化学科

●教育の基本方針

生命科学の基盤となる「化学」に重点をおいた少数精鋭の教育を行い、分子レベルでの生命現象や生命環境の解明、有機合成やバイオテクノロジーを用いた新規機能分子や有用物質の創成・生産、ナノテクノロジーによる分子センサーや分子デバイスの開発、生態環境における物質の分析・評価など最先端の研究を通じて、広範かつ高度な知識と技術を備えた研究者・技術者の育成を目指します。さらに、それを社会に役立てるため、総合的な視野と柔軟で論理的な思考力を培います。

●求める学生像

- ① 化学をはじめとする理科に強い興味があり、論理的で、自主性と想像力に富んだ、人間性豊かな人
- ② 生命、環境、食料などに関わる科学領域に好奇心が旺盛で、将来、新規な生命分子の構造や機能の解明に関わる基礎研究や、有用な生命化学物質の開発・応用・生産を目指す分野で活躍を希望する人
- ③ 入学後も一層の勉学意欲と向上心を持ち続け、厳しい学力評価に耐えうる心構えのある人

●求める基礎学力

高等学校での基礎的諸教科（国語、数学、理科〔特に化学、物理、生物〕、外国語そして地理歴史、公民）のそれぞれについての十分な学力

農学生命科学科

●教育の基本方針

「豊かな環境共生社会の創造—環境に負荷をかけない、安心・安全な食料生産を目指して—」を教育研究の指針として、生物多様性を生かした持続可能な食料生産技術及び生物機能の高度利用、さらにそれらの社会経済的側面を総合的に教育します。具体的には、動植物の新たな機能の開発と効率的な物質生産、作物栽培や家畜飼育に関する新しい技術の開発、作物保護、動物衛生、環境保全・修復、農業経営等についての理解を深め、新しい農学とそれに関連した生命科学分野に対応できる人材の育成を目標に教育します。

●求める学生像

- ① 上記の学問分野における基本的な知識と技術の習得に熱意を持ち、農業並びにその関連産業の発展に広い視野からアプローチするための好奇心と意欲を持つ人
- ② そのために必要な基礎知識があり、自ら積極的に学習しようとする意欲的な人
- ③ 将来、大学院等への進学、地域への貢献や国際的な活躍を志向する人

●求める基礎学力

高等学校で習う教科全般についての十分な基礎学力。特に、理科系科目全般についての十分な知識と理解、および英語の十分な読解力。

食保健学科

●教育の基本方針

人々の健康の保持・増進の視点から食物と食生活を取りまく要因を総合的に捉えて、望ましい食生活とライフスタイルのあり方について教育研究を行い、「食」に関する高い見識を持ち、専門的職業における指導的役割を果たす人材や課題解決型の人材を養成します。また、必要な単位を修得することで、栄養士免許、家庭科並びに栄養教諭免許の取得と、管理栄養士の受験資格の取得が可能です。さらに、大学院博士前期・後期課程を備え、より高度な専門教育研究を通して、優秀な人材を国内外に輩出しています。

●求める学生像

- ① 「食」に深い関心を持ち、その課題発見と解決に寄与する意欲のある人
- ② 「食」を通じて、日本と世界の人々の健康の保持・増進に貢献できる人
- ③ 「食」を多面的・総合的に把握しようとする人

●求める基礎学力

- ① 高等学校での基礎的諸教科（国語、数学、理科、外国語そして地理歴史、公民）のそれぞれについての十分な学力
- ② 理科は、理科関連科目（化学と生物を履修していることが望ましく、応用的な理科を主たる内容とした科目も含める）を12単位以上修得していること

環境・情報科学科

●教育の基本方針

先端科学技術の基礎と応用の教育と研究を行い、人々を取り巻く自然環境、情報環境にわたる諸問題を理解し解決できる『視野の広い理系スペシャリスト』を育成します。そして、「高いプレゼンテーション能力」、「英語力」、「科学技術を生活の向上に生かす能力」を兼ね備えた国際的専門家に育てます。

●求める学生像

理系分野で世界に通用する専門家となるためには、まず好奇心と論理的思考能力と表現力が必要です。各理系科目を暗記ではなく理解して、自分の言葉でその内容を語る能力があるかを重要視します。

- ① 柔軟な発想のもとに思考する創造性豊かな人
- ② 社会に役立つ物質の創成、新しい技術の開発に夢を持っている人を、ポテンシャルが高い人と考えています。そして、先端科学技術を人々の生活の向上に生かそうという気概を持つ人を求めます。

●求める基礎学力

数学と理科については以下の条件を満たす人を求めます。

- ① 普通科の生徒については、数学Ⅲと数学C、理科12単位以上を修得していること。
- ② 情報科学科の生徒については、数学は数Ⅲ関連科目と数学C関連科目を修得していること。理科は理科関連科目（本来の理科科目の他に情報関連科目などを含める）を12単位以上修得していること。
- ③ 工業高校の生徒については、数学は数学関連科目（本来の数学科目の他に、応用的な数学を主たる内容とした科目も含める）を13単位以上修得していること。理科は理科関連科目（本来の理科科目の他に、応用的な理科を主たる内容とした科目も含める）を12単位以上修得していること。

環境デザイン学科

●教育の基本方針

広い教養と総合的な判断力を持ちつつ、住居・建築学を基盤とし、人と環境にやさしい生活環境と生活様式を創造できる専門的職業人の養成を主たる目的としています。教育・研究の特長は、1)生活者の視点を重視していること、2)住居、建築、ランドスケープ、プロダクト、アパレル等の分野を含むこと、3)一級建築士受験資格取得が可能な課程であることです。

●求める学生像

- ① 地球環境と人類にとって望ましい住居、建築、都市、地域、暮らしのデザインについて、生活者の視点から科学的に追究する意欲のある人
- ② 事柄を総合化して設計し表現する能力を身につける意欲のある人
- ③ 住居・建築に加えてランドスケープ、プロダクト、アパレル等にも関心のある人
- ④ 京都府の自然・歴史・文化・産業および人類と自然の共生について興味のある人

●求める基礎学力

高等学校での基礎的な諸教科（国語、数学、理科、外国語、地理歴史、公民など）についての十分な学力

森林科学科

●教育の基本方針

近年、森林の保全や木質系資源の有効利用が、地球環境問題やエネルギー問題の解決にとってますます重要となってきています。当学科では、多様な森林とそれを構成する生物、森林の持つ木質資源の生産、水資源の涵養、土砂災害の防止、環境保全などの多面的な機能について学ぶことのできる、森林学から林産学にわたる森林科学の幅広い領域をカバーしたカリキュラムを編成しています。講義等で修得した専門知識を、実験・実習などを交えて、実際の森林管理や木質資源の利用にどのように活かすのかを学びます。これらを通じて、専門知識に基づいた科学的能力や高い倫理観を備えた高度な技術者・専門家を育成することを目標としています。

●求める学生像

- ① 自然や科学に対する興味と探求心を持ち、森林に関連する諸問題を積極的に学ぼうとする人
- ② 自然を慈しみ、自ら問題点を発掘し、物事を論理的に考え、広く社会の状況を把握できる人
- ③ 森林に関係する分野において、産業の発展、地域貢献、さらに国際的な視野に立った活躍を目指す人

●求める基礎学力

高等学校での基礎的な諸教科（数学、理科、外国語、国語、地理歴史、公民など）についての十分な学力

平成24年度入学者選抜における実施教科・科目等の変更について

平成24年度入学者選抜における実施教科・科目等について、下記のとおり変更を予定しています。

記

- 1 一般選抜における大学入試センター試験の利用教科・科目の変更：別紙のとおり
- 2 実施方法の変更

| 学部・学科名 | 日程・試験区分 | 変更内容 |
|-----------------|------------------------|--|
| 文学部 歴史学科 | 特別選抜 推薦入試 A O 入試 | <p>【23年度入試】</p> <p>募集人員 推薦入試 <u>6人</u>（府内） A O 入試 <u>2人</u>（府内）</p> <p>推薦条件 一つの高校が推薦できる人員 各課程から<u>2名以内</u></p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>【24年度入試】</p> <p>募集人員 推薦入試 <u>8人</u>（府内） A O 入試 <u>0人</u></p> <p>推薦条件 一つの高校が推薦できる人員 各課程から<u>3名以内</u></p> |
| 生命環境学部 食保健学科 | 特別選抜 推薦入試 A O 入試 | <p>【23年度入試】</p> <p>募集人員 推薦入試 <u>5人</u>（府内） A O 入試 <u>2人</u>（府内）</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>【24年度入試】</p> <p>募集人員 推薦入試 <u>7人</u>（府内） A O 入試 <u>0人</u></p> |

<別紙>

平成24年度以降の京都府立大学一般選抜における大学入試センター試験の利用教科・科目について

| 学部 | 学科 | 教科・科目等 | |
|--------|----------|--|--|
| | | 前期日程 | 後期日程 |
| 文学部 | 日本・中国文学科 | 国語 地理歴史・公民(世界史B、日本史B、地理B、現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」)から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》 | 国語 地理歴史・公民(世界史B、日本史B、地理B、現代社会、倫理、政治・経済、「倫理、政治・経済」)から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》 |
| | 欧米言語文化学科 | 国語 地理歴史・公民(世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」)から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》 | 国語 地理歴史・公民(世界史B、日本史B、地理B、「倫理、政治・経済」)から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》 |
| | 歴史学科 | 国語 地理歴史・公民(世界史B、日本史B、地理B)から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》 | 国語 地理歴史・公民(世界史B、日本史B、地理B)から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《3教科3科目》 |
| 公共政策学部 | 公共政策学科 | 国語 地理歴史・公民から1科目選択 数学から1科目選択 理科から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《5教科5科目》 | 国語 地理歴史・公民から1科目選択 数学から1科目選択 理科から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《5教科5科目》 |
| | 福祉社会学科 | 国語 地理歴史・公民から1科目選択 数学から1科目選択 理科から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《5教科5科目》 | 国語 地理歴史・公民から1科目選択 数学から1科目選択 理科から1科目選択 外国語から1科目選択 [英語]はリスニングを含む 《5教科5科目》 |
| 生命環境学部 | 生命分子化学科 | 国語 地理歴史・公民から1科目選択 数学(数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B) 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む 《5教科7科目》 | 国語 数学(数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B) 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む 《4教科6科目》 |
| | 農学生命科学科 | 国語 地理歴史・公民から1科目選択 数学[数学Ⅰ・数学A及び(数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、簿記・会計、情報関係基礎から1科目選択)の2科目] 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む 《5教科7科目》 | 数学[数学Ⅰ・数学A及び(数学Ⅱ、数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、簿記・会計、情報関係基礎から1科目選択)の2科目] 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む 《3教科5科目》 |
| | 食保健学科 | 国語 地理歴史・公民から1科目選択 数学(数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B) 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む 《5教科7科目》 | |
| | 環境・情報科学科 | 国語 地理歴史・公民から1科目選択 数学[数学Ⅰ・数学A及び(数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、簿記・会計、情報関係基礎から1科目選択)の2科目] 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む 《5教科7科目》 | |
| | 環境デザイン学科 | 国語 地理歴史・公民から1科目選択 数学(数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B) 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から1科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む 《5教科6科目》 | 国語 地理歴史・公民から1科目選択 数学(数学Ⅰ・数学A及び数学Ⅱ・数学B) 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から1科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む 《5教科6科目》 |
| | 森林科学科 | 国語 地理歴史・公民から1科目選択 数学[数学Ⅰ・数学A及び(数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、簿記・会計、情報関係基礎から1科目選択)の2科目] 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む 《5教科7科目》 | 国語 地理歴史・公民から1科目選択 数学[数学Ⅰ・数学A及び(数学Ⅱ・数学B、工業数理基礎、簿記・会計、情報関係基礎から1科目選択)の2科目] 理科(物理Ⅰ、化学Ⅰ、生物Ⅰ、地学Ⅰ)から2科目選択 外国語(英語) [英語]はリスニングを含む 《5教科7科目》 |